



# う え の き た し ょ う 上野北小だより

だい ご う  
第4号 2024(R6).6.28

はっごうしゃ こうちよう たなか ともひこ  
発行者 校長 田中 智彦

## ～「自由」って何だろう～

6月21日(金)5限目に授業参観を行いました。今回の授業参観は人権に関わる授業を行い、その後の学級懇談会でも、人権について考える機会としました。テーマは「自由って何だろう」。

人が幸せに生きていく上で欠かせない自由。でも、よく考えてみると「どこまで自由なんだろう」「自由には何が必要なんだろう」「何を言っても自由なんだろうか」等、ふと立ち止まりたいことがたくさんあります。昨今のニュースでも「表現の自由」「言論の自由」等の報道をよく聞きます。各学年に応じた「自由」をテーマにした授業を行い、その授業の感想も交えて学級懇談会に臨みました。

子どもたちから「自由と勝手は違う」「自由には責任がある」等の意見が出されていました。また、保護者からは「大人が考えてもおもしろいテーマ」「我が子がここまで考えていることに驚かされた」等の声がありました。

自由には、「生命」と「人権」を守る責任があると思っています。そうした判断がある上で、自由は保障されるのだと思います。その判断を誤ると、法律などで規制するようになるのが社会の常。しっかりと判断できる子の育成を、今後も行っていきたいと考えています。



## ねっちゅうしょうよぼう 熱中症予防

梅雨入りし、日に日に暑さが増してきました。この季節に一番留意したいのが、熱中症対策。学校でも、屋外では帽子をかぶりマスクを外すこと、水分をこまめに取ること等を指導しています。

それでもうっかり忘れてしまうこともあります。忘れたときに熱中症のリスクは高まります。意識を高く持つように、これからも指導していきます。特に、マスクについてはコロナ禍の影響がまだに見られ、なかなか外せない様子もあります。熱中症の怖さを十分に理解して、自らの体を守る判断ができるようにしていきたいです。ご家庭でも、お声かけの程、よろしくお願いいたします。

# 基礎・基本の定着を！

本校では、毎日の朝の時間(8:30～8:40)を「ゴールデンタイム」と呼んで、モジュール学習に取り組んでいます。これまで学んで獲得してきた基本的な学習を、きっちり定着できるようにすることを目的としています。学んだ当初はわかっているつもりでいても、使わないうちに忘れてしまっていたり、勘違いしてしまったりしているところを、再度、学び直す機会としています。

主な内容は、ローマ字表等を用いた発声練習、百玉そろばんを用いた数の合成や九九、フラッシュカードを用いた都道府県や新出漢字を習熟しています。

自らの将来の夢に近づく上で、基礎的な学力は大切なもの。学ぶ喜び、できる喜びを毎日積み重ねることで、自己肯定感も高めていきたいと考えています。



# 読書推進

子どもたちの読書を推進する取組を行っています。図書委員会の子どもたちを中心に、読んだ本の数がわかるように「読書貯金」をしたり、各学年で読んだ本を貯めていく「読書本棚」を掲示したりしています。他にも、絵本等の読み聞かせを行ったり、伊賀市図書館からの「ブックトーク」の企画を行ったりしています。

こうした取組により、子どもたちは本の世界の楽しさに気づき始め、休み時間などに主体的に本を手取る姿をよく見るようになりました。各家庭でも、スマホやタブレットではなく、本を手にする機会が増えるといいなと思っています。ご家族と一緒に読書に親しむ時間などもつくっていただくと嬉しいです。



# ブレイクタイム

ある学年通信の中に「もし校長先生になったら」という作文紹介が掲載されていました。その中に「毎週水曜日の3限目に読書をする予定です。なぜかという本を読むとおもしろいからです。」の一文が、本を手取ることで、本の世界の素晴らしさにふれることができます。それだけ読書が好きになったんでしょね。こんな取組をどんどん増やしたいなと参考にさせていただきました。